

島原高校理数科だより

平成 28 年 春夏号

Activities of Science and Mathematics course

理数科対面式



4月13日(水)、1年生が入学後すぐ、理数科の先輩である2・3年生から、活動してきた内容についての話がありました。3年生からは課題研究の内容について、2年生からは1年次に取り組んだ実習等について、スライドを用いながら説明しました。新入生はこれからどんな活動をするのか、イメージが沸いたのではないのでしょうか。

平成28年度 長崎県理数科高等学校 課題研究発表会に参加しました！

6月9日(木)、長与町民文化ホールにて第10回 長崎県理数科高等学校課題研究発表大会が行われました。本校からは3年生の10班がポスター発表を行い、地学班「台風15号の目は島原半島を通過したか」と化学班「島原温泉を利用した化学電池の考察」が口頭発表を行いました。地学班は動画を用いるなど、説明を工夫した点が、化学班は身近なものを使うという着目点が評価され、7月28日、29日に徳島県で行われる第18回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会にポスター部門で推薦され、発表を行う予定です。

《平成27年度 課題研究題目》

タイトル	分野
台風15号の目は島原半島を通過したか	地学
島原温泉を利用した化学電池の考察	化学
東ねたチューブによる人工声帯の研究	物理
自然放線の測定	物理
南中時間から求める太陽の軌道の考察	数学
垂木台地の植生調査	生物
二酸化窒素の汚染調査	化学
発芽・成長と塩の関わり	生物
水の種類による植物の成長の変化	生物
古代エジプト数学	数学
『 $ax+by=1$ (a, b は互いに素)』これを満たす整数 x, y は必ず存在する』のイメージ化	数学

上位大会
出場!

九州大学地震火山観測研究センター見学

4月28日(木)に2年生理数科が九州大学附属地震火山観測研究センター見学を行いました。4月14・16日に熊本地震が発生した直後だったため、実は観測所は連日、不眠不休の観測を続けている最中でした。

研修室で清水洋所長から日本の地震活動、熊本地震について講義を実施していただきました。地震を起こす断層には固着部分があり、これが突然動き出すことで地震が起こることを学びました。

講義の後は3班に分かれ、施設を見学しました。生徒の中には九州大学理学部地球惑星学科を希望している者もあり、見学終了後は進学への思いをさらに強くしたようでした。



先輩からのメッセージ

私は、中学3年の夏まで理数科に入学するつもりはありませんでした。理系に進みたいとぼんやりは考えていたのですが、高校の数学の授業についていけないのか不安でもあったので、普通科に入学して文系か理系かを決定しようと思っていました。しかし、受験が近づくにつれて高校について調べることが増え、理数科について詳しく知るようになり、「理数科独自の良さ」に惹かれていきました。そして、理系に進むのであれば様々な体験を通して見識を深めることができる理数科に入学したほうが将来の薬にたつのではないかと考えるようになり、受験することにしました。

みなさんも自分の将来にプラスになるようがんばってください。(H28年入学 第一中出身)

私が理数科を目指したのは、普通科と異なる理数科ならではのカリキュラムに惹かれたからです。実際1年生の1学期でも、理数科課題研究発表会の見学や有家川実習、地学講座など面白く興味深い活動が多くあり、理数科に入学してよかったと実感しています。

受験に向けて勉強する上で大切なことは、毎日コツコツと勉強し、それを習慣付けることです。高校に入ってから、日々の予習・復習が大切になってくるので、習慣にしておくことで入学してからもスムーズに高校の勉強についていけます。ぜひ実践してください。

理数科は想像以上にみんなの仲が良いクラスなので、毎日が楽しいです。受験勉強をがんばって理数科に入学してください。(H28年入学 有明中出身)

お知らせ

8月1日に第一小学校で、理数科の2年生が、小学生へ向けた科学実験教室を行います。